第 2013-12 号

恵みと真理のニュース

2013 年 5 月の二次　恵みと真理教会
韓国 京畿道 安養市 萬安区 安養 5 洞 458-5 / ☎82-31-443-3731 / www.gntc.net

[証]　切に祈って答えられました。

〈前回に続いて〉

主人が職業軍人なので所々引越しする中パジュからヨンインに引越ししました。ヨンインに知り合いもいなくて心配でした。何よりもどこの教会に行くのかが心配でした。
2001年11月最初に引越しして妹に引越しが終わったと電話をしました。電話をしたら妹がヨンインに親戚が二人いるからその中で一人がピザ一店を運営するので連絡先を教えてくれました
その親戚の紹介で恵みと真理の教会に通い始めました。当時にはヨンインには聖殿がなくてスワンまで通いました。距離が遠くて子供を連れて通うのがやさしくなかったですが御言葉の恵みを受けて教会行くのが大変ではありませんでした。
御言葉と聖霊に満たされた生活をするようになって私の家族は恵みと真理の教会を教えてくれた親戚にありがたいでした。考えてみると私たちが引越しした事と知らない親戚に出会ってわれらの教会に通うようになったのも神様の摂理と恵みでした。
主人が上士の階級から元士に進級するのが難しかったです。１，２次の進級試験に落ちった時は周りから３次には必ず合格するからあまり心配しないようにと慰められましたが6次まで失敗しました。しかし私は時になると神様が導いてくださることを信じながら落ち込んでいる主人を励ましながら信仰と勇気をあげました。7次の試験に前もってもっと熱心に祈りました。ちょうど当会長牧師がいらっしゃるって盛会を導いてくまださり恵みまれるメセージと祈りで祝福してくださいました。礼拝が終わってからチョ牧師から一人一人祈られました。
私の順番になって期待と望みの心で牧師の前にたて祈られました。そして驚くことは主人かすぐ昇進しました。ハレルヤ！主人と共に本当に神様の恵みと愛に感謝捧げました。私が相変わらず神様を愛しながら信仰と希望の中で祈る時、神様の時に私に一番良いものを良い方法で答えられました。
私は今ヤンジュ聖殿に通っています。3年前区域長のセミナーに参加した時にヤンジュ聖殿聖徒を呼びチョ牧師が祈ってくれました。
その時私の祈りの課題は主人がパジュからヤンジュの近くの部隊に移動して勤務することでした。これのため祈られました。
最近その祈りが答えられ私たちの家族は教会に近くの部隊の官舎に住みながら教会を捧げるようになりました。ヤンジュ聖殿が最近きれいで新しい聖殿を建築して入党して喜びと感謝しています。神様にすべての栄光を捧げ主のことに力を入れて生きることを決心します。

[信仰コラム]　自由意志を善用(善用)する道

"…キリストを畏敬することとして震えながら喜んでべしその息子に口付けため、そうでない場合、激怒したことで君が道で破産するんだろう。…"(詩篇2編)

神様は人間に本能とともに自由意志を与えました。自由意志とはどんな対象や事物について選択と決定を自由にできる意志を言います。自由意志は本能に作用して本能を調節します。自由意志を持ったというのは人間が責任的存在だということを意味します。アダムとハワは自由意志を持っていたために自分たちが行ったことに対して責任を負いました。それで、神様が禁ずる禁断の木の実を取って食べた行為に対して、神様の懲罰を受けるようになったことです。我々が必ず知るべきことは、神様の意志に関するものと併せてそれに反応しなければならない自分の意志に関するものです。神様の意志について、どのような反応をするかに応じてその人の人生の意味と永遠な運命が決定されます。神様の意志と人間の意志の相関関係について見てみます。

第一は、天地創造と世界終末に関連された神様の意志について見てみます。天地万物は偶然に存在するようになったのではなく、神様の意志で創造されました。神様の意志で作った物質と自然法則は人の意志では加えたり、減算したりできません。人はこのようなものを制限された範囲内で治めて利用できるだけであって消えていません。またいつかは天と地が消えてしまう日が来ます。人たちが、あらゆる手段を動員しても神様の意志になることを食い止めることはできません。神様の意志になったことは人たちに各自の自由意志で選択して決定することを要求しています。神様の意志で天地が創造され、また天地が破棄されるということを信じでもあるいは拒否するか各人は意志的決定を下さなければなりません。神様の意志を否定して拒否する反応を示す者は不幸を自ら招くようになって、信じて従順な意志を示す人は真の幸せを享受することになります。

第二は、罪人の救援に関連した神様の意志について見てみます。堕落したアダムの子孫たちが罪人で生まれて一生罪を設けて暮らしている途中死んだ後には地獄刑罰に立たされる運命にあることを神様が気の毒に思いました。それで、罪人を救援するための計画を立てました。神の御子が処女の体に省令で生まれる人の体を着て世の中に来て人間の罪を代わりに担当して十字架を背負られにしました。それで、誰でもイエスを信じれば罪を許す受けて義人としてようにしました。神様が決定して行った拘束の恩は各人に自由意志で選択して決定するように求めています。救援を得るために、人がやるべきことはこんな神様の意志を迎えたことだけです。

最後に、神様の命令と約束の言葉には神の意志がその中にいるという事実について考えます。神様の命令と約束を宗教的な戒律と教訓ほど大きく誤解する人がいます。神様のお言葉には強力で実際的な力を持った神様の意志がその中にいます。神様の意志に順応すると、神様の恩と権能を体験することになります。12年を血漏症で苦しんでいた女性がイエスの服に手を出して治った事件で病んだ者を治癒しようとする神様の意志に接触するため、我々の意志をどのように表しなければならないかを学ぶことができます。私たちのための神様の強い意志が私たちの体と心と生活に流れてくるようにするためには自分の意志を積極的に表現する必要があります。
皆様の自由意志が神の善良な意志に接触するように積極的に信頼の手を出してください。純宗の手、監査の手、献身の手、祈りの手を出してください。それで、神の善良な意志が皆さんの人生を通じて豊かに現れることを願います。

「チョヨンモク牧師先生の信仰コラム‘緑の牧場、清い川’本の語り中」

すべてのものを識別して良いことを取りなさい

恵みと真理教会 **チョヨンモク** 牧師

“すべてのものを識別して良いことを取りなさい”しました．すべてのものを分別して最善の選択をしなさいという意味です．最善の選択をするためには分別がお上手ではなければなりません．分別と言うのは何の事を正しく賢明に判断することを言います．賢明な分別をするためにはなによりも分別基準がなければなりません．すべてのものを識別して良いことを取ろうとすれば神様のみ旨を分別基準にしなければなりません．

人類の先祖アダムとエバは蛇を通じて近付いたサタンの誘うに堕ちて命の果物代りに神様が禁止した善悪を知る果物を食べる方を選択しました．サタンはハワに多くのものを言わなかったです．“神様がまことにあなたがたに園のすべての木の実を食べないとなさったのですか　”(創 3:1)しました，“あなたがたが決して死ななかろうあなたがたがそれを食べる日にはあなたたちの目が明るくて神様と一緒になって善悪が分かる竝びを神様がご存じだと”(創 3:4,5)しました．ところでエバはサタンのわなにおちってしまいました．

エバは　ついに善悪の知る果物を食べてからアダムにも与えて食べるようになりました．アダムとエバはサタンが誘惑する言葉を分別することができる基準を持っていました．それは神様が彼らに言い付けた言葉です．神様がアダムにおっしゃるのを“園の各種の木の実はあなたが任意に食べるが善悪をしる木の実は食べないであなたが食べる日には全く死のう　”　(創 2:16,17) しました．ところで彼らは神様のみ旨を無視してしまうので誤れた選択をするようになりました．彼らは誤った選択をした結果でエデンから追い出されました．

私たちの主イエスキリストは荒野で四十昼夜を禁食して飢えた中に悪魔の試験を受けました．悪魔はイエス様に肉身の情欲と眼目の情欲とこの世の自慢として試しました．イエス様は聖書に記録された言葉で対応しました．“記録されるが人がパンだけで生きるのではないで神様の口で出るすべての言葉で暮すはずのである　”(マタイ4:4)“また記録されるが主あなたの神様を試さないで”(マタイ 4:7) サタンよ退きなさい記録されるが主あなたの神に敬排してただ彼を仕えなさい”(マタイ 4:10)．イエス様は悪魔の誘惑を記録された言葉と判断してきっぱりと退きました．聖書に記録された神様の思った通りに行えば最善の選択をするようになるというお手本を見せました．イエスキリストが十字架につけられるようになる事の前に祈る時にも“わが父よもしできるべきでしたらどうかこの杯を私から過ぎ去らせてくださいしかし私の思いのままにではなく父のみこころのままになさてください”(マタイ 26:39)と祈りました．イエス様のこのような姿は私たちがすべての事を神様のみ旨に適う決めて選択するように模本になります．神様のみ旨が分かってそのみ旨に適当な方を選択することは賢明な選択です．後悔ない選択で最善の選択です．すべてに推し量って良いことを取る知恵です．

すべてに推し量って良いことを取ろうとすれば神様の性分を分別基準にしなければなりません．聖書に神様の屬性が啓示されています．その屬性たちの中では私たちが最善を選択するのに基準になる神様の性分たちがあります．

公義は私たちがすべてに推し量って良いことを取る基準にしなければならない神様の性分です．イザヤ 30章 18節に “エホバは公義の神であらと” 言いました．神様は賞を与えるに値する人には必ず賞をくださって，罰を与えるに値する人には必ず罰を与えるのである．聖書にこんなに記録されました．“なぜなら私たちは皆 キリストのさばきの 座の前にあらわれ 善であれ 惡であれ 自分の 行ったことに應じてそれぞれ　報いを　受けねばならないからである”(コリント１の5:10)，“見よわたしはすぐに 來る報いを 携えてきてそれぞれのしわざに應じて 報いよう”(默示錄 22:12)．真実は私たちがすべてに推し量って良いことを取る基準にしなければならない神様の性分です．神様は真実だから約束したことを必ず守って成します．“神は人のように 僞ることはなくまた 人の子のように　悔いることもない言ったことで行わないことがあろうか語ったことでしとげないことがあろうか。(民 23:19)しました．

仁慈は私たちがすべてに推し量って良いことを取る基準にしなければならない神様の性分です．仁慈と言うのは心の中深みから湧き出る愛です．善良で慈しみ深い心を持てば本当に容赦を求める者に寛大に許します．溫柔と謙遜は私たちがすべてに推し量って良いことを取る基準にしなければならない神様の性分です．イエスキリストがおっしゃるのを“私は柔和で　心のへりくだった 者であるから わたしのくびきを負うて，わたしに 學びなさい そうすれば あなたがたの 魂に 休みが 与えられるであろう”(マタイ 11:29) しました．すべてに推し量って良いことを取る賢明な態度をもっとよく見ます．

第一、不幸な理由より幸せな理由を思って言わなければなりません．

イエスキリストを信じない人生には真の幸せがないです　しかしクリスチャンはすべての不幸を飲んでしまう幸せな理由たちを持っています．罪の許しを受けて義人になったし，神様の子になったし，この世の中での生が終われば永遠にある父の家に入って行くようになります．聖徒の皆さんはイエスキリストの中で幸せな理由たちを限りなく持っています．こんな幸せの理由たちを推し量りながら生きて行ってください．

第二、ないよりもあることを思って言わなければなりません．

ある物の価値を推し量ることができなければ貴重なものを喪失するようになります．北アメリカ大陸の北にある広いアラスカは1867年までにしてもロシアの地でした．ところでロシアはアラスカをあまり価値がない氷地で思って 720万ドルをもらってアメリカに売ってしまいました．ロシアが要らない地と思ったまさにその地でアメリカはその地を買ってから　13年ぶりにあまり3億ドル相当の黄金がつけている金鉱を見つけるようになりました．またアラスカには石油と各種の地下資源がものすごく埋藏されていました．そしてアラスカはアメリカの宝物の倉庫のようになりました．

ないことを思って言う人は心がいつも陰鬱で悲しいがあることを思って言う人はいつも郎らかで楽しいです．

第三、すべてに悪い意味より良い意味を与えるようにしなければなりません．

使徒パウロは患難に対して患難をも喜んでいるなぜなら患難は 忍耐を生み 出し，忍耐は 錬達を生み出し錬達は希望を生み出すことを知っているからである”(ロマ書　5:3,4)　したし，このしばらくの輕い患難は永遠の重い榮光(コリント２の4:17) しました．ガナアン地を探った12人の忍者の中に十人は私たちが見たガナアン居民に比べれば私たちはいなごみたいだと言いました．十人は自分たちにいなごみたいな存在という意味を付与しました．しかしヨシュアとガルレブは神様の約束に基づいて ″その地民を恐れないで彼らはわれらのご飯だと.″　言いました．ヨシュアとガルレブはガナアン族属たちをわれらのご飯だと言う意味を付与しました．神様はヨシュアとガルレブを通じてガナアンを占領するようにしました．

第四、障害と問題を障害物で思うより踏んで立ち上がる踏み石にしなければなりません．

イエスキリストが異邦地域であるツロにいらっしゃったが悪魔に取り付かれた幼い娘がある異邦女人がイエス様に娘をなおしてくれと言って大声を出しました．キリストが答えるのを ″私はイスラエル家の忘れてしまった羊の外には送ることを受けなかった.″と言いました．しかしその女人はむしろイエス様の前を塞いでイエスキリストにおじぎをして ″神様，私を助けてください.″と懇請しました．キリストが答えるのを ″子のパンを取って犬たちに投げることが当然ことがないと.″ 言いました．女人が言うのを ″神様，正しいですが犬たちも私の主人の食卓から落ちるのを食べるのです.″ しました．するとイエスキリストがその女人に ″この話をしたから帰りなさい　悪魔があなたの娘から退けた″とおっしゃいました．　この異邦女人は障害物をむしろ踏み石にした人の典型です．すべてに推し量って良いことを取り方を悟った人です．

今まで　“すべてに推し量って良いことを取りなさい”と言う言葉を実践する方法に対してよく見ました．すべてに推し量って良いことを取ろうとすれば正しく分別しなければなりません．正しく分別しようとすれば分別の基準がいなければなりません．その基準は神様のみ言葉と神様の性分です．神様のみ言葉　と神様の性分に適う方を選択するのがすべてに推し量って良いことを取る秘訣です．そして　すべてに推し量って良いことを取る賢明な態度の四種類があります．

第一，不幸な理由よりも幸せな理由を思って言わなければなりません．
第二,ないよりもあることを思って言わなければなりません．
第三，すべてに悪い意味より良い意味を付与するようにしなければなりません．
第四，障害と問題を障害物で思うより踏んで立ち上がる踏み石にしなければなりません．

聖徒の皆さんはすべてに推し量って良いことを取る賢明な選択者になってください．